

令和元年度学校評価

幼稚園評価も令和元年度の3回を通し、危機管理体制と今後の指針を発案しました。今後も次年度に向けた課題を提示し、評価委員の方のご指導をいただきながら、子どもたち・保護者、そしてそこに携わる職員のすべてが、幼児期に豊かな心と体を育ていける環境を構築できるよう邁進していきたいと思います。

ふたば幼稚園の教育目標を踏まえての学校評価

○ 教育課程・指導

* 幼稚園教育要領の内容に沿った幼児の発達に即した指導

：環境を通して行う幼稚園教育の実施

：遊びを通しての総合的な指導

：一人ひとりの発達の特性に応じた指導

評価

A 評価委員

幼稚園でなくては得られない集団生活の基盤が計画的に指導されている。各教室の環境が発達に応じて整えられている。園児の視聴覚で促されるように整然と情報が提供されている。朝の時間や外遊びに教諭がついて適切な指導が成されている。

C 評価委員

ふたば幼稚園の先生方は、子どもたち一人ひとりを良く見ていると感じます。その子に合わせたコミュニケーションの取り方も上手だと思います。「チーム保育・・・」にあるような、クラス担任を変えて他のクラスの良さや違いを実感する機会を設けることは、とても良い取り組みだと思います。

D 評価委員

幼児一人ひとりを丁寧に見守って、毎日安心して登園生活できる環境ができていると思います。

F 評価委員

環境教育は、今まで以上に重要な教育であると確信します。

幼児期の遊びは、人間としての基礎を育む教育であると思います。(遊学) 発達の特性(個性)教育(みんな違って、みんな良い)は大切な教育ではないかと思います。

○ 保健管理

* 学校保健計画の作成・実施

: 学校環境衛生の管理(伝染性疾病による嘔吐と嘔吐処理指導の徹底化・AED 操作研修)

: 夏季・冬季における体温測定の義務化

: 年長児による、歯みがき指導(フッ化物洗口 11月より実施中)

○ 安全管理

* 危機管理マニュアル等の作成

: 緊急事態発生時の対応

: 安全計画に基づいた防災訓練の実施(月1回)

: 交通ルールに基づいた、歩き方の実践練習(幼稚園～ウェルシア～第一小～幼稚園)

評価

A 評価委員

様々な伝染性疾病について研修が徹底されている。園児の実情に応じて、処置するための用具、用品等の準備、取扱いが実践されている。今回のコロナウイルスについても、集団感染を防ぐための対策を行っている。園と地域との連携、各教育機関と協力し実施されている。園児については、交通安全指導の実践・教諭については、緊急事態発生時の対応をマニュアル化し、継続した努力をしている。

C 評価委員

今は、災害だけでなく、不審者や疫病にも対応や備えが必要とされています。それぞれの時期に合わせた上手な対策が取られていると感じます。

D 評価委員

フッ化物による歯みがき指導は、これからも継続してほしいと思います。歩き方の実践練習は、交通ルールに基づいて各家庭でも実施を希望します。

F 評価委員

保健安全、現代社会で特別クローズアップされてきた分野と思います。天候変動に伴う、自然災害、伝染病等、想定外の出来事が年々増加しています。幼児期の子も、大人同様「自分の命は、自分で守る」精神を身につけるためにも、大変ですがご指導よろしくお願ひします。

○ 教職員資質向上の取り組み状況

* 研修会参加

：園内研修

：毎年のキャリアアップ研修

：茨城県私立幼稚園教員研修

：地域幼稚園協会による研修ほか

評価

A 評価委員

教育に携わる者にとっては、多忙さは切実だと思う。それ故に、目的意識を持たないと割り切れないことも多々でてきてしまうと思う。目的意識とは、教育目標・目指す子どもの姿・到達点・・・等。

子どもと共に過ごし、初めての経験を集団生活でできる喜びを味わうことができるのも、他では得られない素晴らしい仕事だと思います。子どもと先生が楽しそうに生活しているのを見る度、先生方も頑張っているなあと思い、とても安心しています。自信を持って取り組んでください。

C 評価委員

研修会などへの参加は、とても良い試みだと思います。今後もどんどん参加して、知識を増やして行ってほしいです。ですが、現状自身が持っている仕事の負担が大きいのかなと見て取れます。勉強や研修に割く時間も余裕を持って与えられるような状況になったらいいなと思います。

D 評価委員

人員確保も大変ななか、数々の研修をも、こなすのは、とてもお忙しいとは思いますが、研修の結果を職員の皆さままで共有して、キャリアアップしていただければと思います。

F 評価委員

資質向上の取り組み状況～資料を通して、頑張っておられる姿を思い浮かべることが出来ました。改めて、感謝申し上げます。

○ 保護者・地域住民との連絡

* PTA/地域住民との連絡

：地域の自然や文化財、伝統行事などの教育資源の活用

：地域住民から寄せられた具体的な意見や要望の把握・対応

＝意見や要望・知恵をいただき園児との交流を持つ＝

評価

A 評価委員

行事毎のアンケート結果を公表し、それに対して、回答を加えている点、改善策を出しているのが具体的で大変良いと思う。地域ならではの自然や地域の文化財、伝統行事等、子どもに理解できる範囲で活用している。運営への参画・協力することにより、幼稚園の目指す目標を理解することができている。

C 評価委員

幼稚園の存在を地域の方に認識してもらうことはとても重要な事だと思います。地域の理解や協力が得られるよう、今後も意見を取り入れ、コミュニケーションの取れる場を作っていってほしいと思います。

D 評価委員

保護者、地域の方のご意見は、可能な限り公開して、取り入れていただきたいと思います。祖父母参加のクリスマス会アンケートの回収率が低いのが気になりました。

F 評価委員

幼児期は、児童、生徒、学生時代の教育以上に、「三位一体」の教育が大切だと思います。このような観点から推察すれば、ふたば幼稚園は、保護者、地域住民との連携・協力は資料行事参観を通して、大変よく機能していると思います。

総合評価

A 評価委員

伝統ある園の特性を生かし、地域の特性や良さを認識させるような環境が、整えられている。子どもたちの心を豊かに育む取り組みを教職員が標通理解を図り、日々実践している。特に感じることは、先生方が子ども一人ひとりの個性を大切にし、子ども目線で温かく話している姿が印象的です。今日、問題になっている感染症対策や自然災害の不安についても、幼い子どもたちを守るための環境が配慮されている。またこういう時に手だてや知恵をそして、ボランティア活動などを子どもたちに教える機会があるのではないかと思います。

評価結果 (A)

B 評価委員

職種を問わず、幼稚園として日々子どもたちへの温かいまなざしに敬服いたします。心身両面の体調管理、職員同士の忌憚のない意見交換を深めていただき、より良いふたば幼稚園をめざしてください。

評価結果 (A)

C 評価委員

「職場の雰囲気は友好的である」にほとんど全員が「はい」と答えています。とても良い雰囲気なのが伝わってきます。またそれが子どもたちにも伝わり、良い保育、教育につながっていると思います。今後もそれぞれの個性を認め、素晴らしい子どもたちの未来を作っていくてください。

評価結果 (A)

D 評価委員

以前よりも、様々な家庭環境の園児が登園していて、諸先生方はとても柔軟に対応されていると思います。

行事の日は、又は基本保育時間外、安心感からか、横断の確認不足が見られます。保護者の方は、手をつなぐなどお願いします。

年3回の評価委員会、園児の行事、お別れ会等を見せていただきありがとうございます。先生方、日々お忙しく、メンタルチェック面の数字が少し心配です。

評価結果 ㊤

F 評価委員

令和元年度幼稚園等メンタルチェック集計表（正職・パート教諭）～適切に分析されておりますこと、素晴らしいと思います。分析の結果を職員研修等を通して、実践化されますこと期待いたします。祖父母参加型クリスマスアンケートから、保護者（祖父母）の意見、考えがよくわかり、今後の行事開催に役立つのでは、また、これからの課題の中で、英語の講師の先生のマジックショーの保護者（祖父母）からの感想がありましたが、今後は、幼児地震もマジックの披露ができるようになったら素晴らしいと思います。

評価結果 ㊤